

No. 78

## 善意の500万円集まる

チルハナリ事故で募金

東原二十五人の血友病患者があつて、今後は首都

1964年  
良善意の500万円集まる  
—チエルノブリ事故で募金—  
  
来月、医療機器を寄付へ  
  
ソ連・チエルノブリ原発事故で被災したうち、医療機器を送ったと日本ユニセフ協会秋田支局の会長佐々木正光代氏が進めていた。同会の代表が第一回としている募金運動で、「これまで約五百円が集まらず、この血友病患者の援助活動を継げば、『愛の』救助基金PA(パト)として一ヶ月分の貯蓄額250円もあれば、医療機器を手渡すことができる」と開き直る。一方で「興味なしの行政機關地元の学校、一般個人などから

1991年(平成3年)1月17日 水曜日 (6)

141825 あすからオーラン開催  
チエルノブリ原発事故被災者救済運動をしてる日本ユニセフ協会秋田友の会(佐々木正光代表)は、二十六日から二十八日まで、秋田市寺内のビッグスペース日の出の特設会場で「ロシア支援チャリティー・オークション」を開く。 友の会は、白ロシアに近い射器、輸血管、医療用手袋などを送るために「懇意の一枚通詞」を展開中。 家庭内で不眠になつた白駒頭、三輪車、おもちゃや、生活用品、贈答品などを会場に持ち込んで競り落とし販び焼けていく。